



報道機関 各位

記者発表資料

平成28年12月21日（水）

問い合わせ先：スポーツ振興課

担当：小柳・新倉

電話：829-1058

内線：2232

埼玉県ラグビーフットボール協会が市長を表敬訪問し、
タグラグビーセットを寄贈します

埼玉県ラグビーフットボール協会では、ラグビーワールドカップ2019の開催を機に、埼玉県内のラグビーの普及のため、寄付を募り、県内の小学校を対象にタグラグビーセットを寄贈しています。

今年度、タグラグビーティーチャー養成講習会に参加したさいたま市内12の小学校を対象にタグラグビーセットを寄贈するため、同協会が下記のとおり市長を表敬訪問します。

記

1 日時

平成28年12月26日（月） 16時30分～16時45分

2 場所

さいたま市役所4階 市長室

3 内容

埼玉県ラグビーフットボール協会による市長への表敬訪問とタグラグビーセットの目録の贈呈

4 訪問予定者

埼玉県ラグビーフットボール協会会長（熊谷市長）

さいたま市ラグビーフットボール連盟会長（衆議院議員）

埼玉県ラグビーフットボール協会理事長

とみおか 富岡	きよし 清
たけまさ 武正	こういち 公一
さかした 坂下	たつお 辰夫

5 配布対象小学校（12校）

仲町小学校、西浦和小学校、文蔵小学校、向小学校、大砂土小学校、
片柳小学校、大宮西小学校、上小小学校、宮前小学校、上落合小学校、
与野八幡小学校、太田小学校

※ タグラグビーとは、1990年代のはじめにイギリスのデボン州で考え出された新しい形のラグビーゲームをいう。ボールは、ラグビーと同じ楕円球を使用し、プレイヤーは、腰にベルトをまき、2本の帯状のタグ（リボン）をつける。ボールを抱えて走ってくる相手をタックルして止める代わりに、タグをとることで前進をストップさせるもので、身体接触を一切排除し、誰でも安全に楽しむことができる。2008年に改訂された小学校学習指導要領の解説体育編では、小学校の体育授業で教えるボールゲームの1つとして新たに例示されるようになった。

※ タグラグビーセット ボール5個、タグ40本、マーカー20個、袋1枚